



## 修学旅行を振り返って

5月26(日)から28日(火)の2泊3日で広島を中心として修学旅行を実施しました。広島の文化遺産や平和記念公園を実際に訪れ、また被爆体験者から直接お話を聞くことで、今後の社会に自分はどのように関わっていくべきかを考える機会にしてみようことを目標に取り組を進めてきました。

最初の訪問地、安芸の宮島では世界文化遺産である厳島神社を見学しました。メディアを通して目にすることの多い海上に建てられた社殿や鳥居を実際に見ることで、その神秘さや雄大さを感じることができたのではないのでしょうか。その後、宮島が発祥といわれる「もみじ饅頭」などのお土産を買ったり、島内に生息する鹿と触れ合ったり(逃げたり)し、晴天の下での半日を仲間と一緒に過ごすことができました。

2日目は広島平和記念公園での平和学習です。学級ごとに話し合い、考えた方法で平和セレモニーを行い、被爆体験者の山本定男さんからお話を伺いました。高齢になられても、こうして広島で起きた事実を後世に伝え、平和のありがたさ、命の大切さを訴えていただいている姿から、それを受け取った私たちは何ができるのか、考えてくれた人も少なくないと思います。その後、平和記念資料館を見学し、各自の研究テーマに沿った学習をしてくれたことでしょう。その研究成果は今後、下級生のみなさんに向けて発表してくれることとなっています。

広島での平和学習を終え、一行は神戸へバス移動を行いました。夕方、宿泊地であるポートピアホテルに到着し、そこではテーブルマナーの勉強を兼ねてコース料理をいただきました。

3日目は残念ながら大雨の中での行程となりました。あいにくのお天気ではありましたが、楽しみにしていたユニバーサルスタジオジャパン。雨にも負けず、風にも負けず、困難な時だからこそ、グループで助け合い、気づかいあいながら楽しい時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。

それぞれの訪問地での学びだけでなく、ホテルの部屋や食事会場、バスや電車の中で仲間とふれあい、たくさんのお話をし、あらためて一人一人の個性や良さに気づくことができたことでしょう。どの場面でも生徒たちのすてきな笑顔を見ることができ、あらためて修学旅行はどこへ行くか以上に、誰と、どのように行くかが大切なんだと思いました。



## お米を作っています

前回のたよりでお伝えしましたが、今年度2年生の職場体験学習は白山地区で地域の方々の指導を受けながら“橋北田”で稲作を行っています。

5月9日(木)、10日(金)には2年生2学級が田植えを行いました。その様子は三重タイムズでも紹介していただきましたが、最初は怖々田んぼに入っていたみんなもすぐに慣れ、カエルや虫が現れると悲鳴をあげながら、いきいきと活動を行っていました。

これまでの職場体験学習のように、個々で責任を持ち、作業を行うことも大切ですが、こうして仲間と助け合いながら協働していくことも大切な経験だと実感しました。午後には、地域で活躍する方を講師に、地域の課題を解決するために取り組んでいる様子や獣と人間の共存についてなど、貴重なお話を聞くことができました。社会、地域のために未来を切り拓こうとしている方から学ぶことによって、これまでのキャリア学習に加え、これから生きていくみなさんに求められている力を育てて欲しいと考えています。今後は、6月25日(火)に田んぼの整備を中心に実習を行います。



## 全校での体育祭を実施

6月5日(水)に今年も全校での体育祭を開催することができました。どの学年も全力で競技し、応援し、喜び・悔しがり、本当に素敵な姿を見ることができました。また、競技を“する”こと、“みる”ことに加えて、代議員の招集や文化放送委員のアナウンスなど、“支える”という視点で体育祭に積極的に参加してくれた人がたくさんいました。昨年もそうでしたが、自分の学級、学年に限らず、3年生は下級生を応援し、その姿を見た下級生は「自分たちも」と力強い声援を送っていく。上級生の、仲間の姿を見て、変わっていく生徒たちに今年も感動しました。テレビCMではありませんが、人は応援されると元気になる。それを見て、応援した人も元気になる。笑顔と歓声に包まれたすてきな一日でした。



## ご参加ありがとうございました

7月3日(月)からの一週間、公開授業週間として授業を公開していました。その間、体育祭もあり、多くの保護者、地域の皆様に生徒たちの様子をご覧いただくことができました。ありがとうございます。2学期も同じく公開授業週間や文化祭の公開を行います。駐車場等ご迷惑をお掛けいたしますが、お越しく下さい。

体育祭を除く、授業参観には92名の保護者の方がお越しいただきました。ありがとうございます。

### 追試について

これまで橋北中学校では感染症等で出席停止となった場合に、定期テストの追試験を行ってきました。しかし、出席停止だけでなく、病気等様々な事由により、やむを得ず定期テスト当日、欠席しなければならない場合があることを踏まえ、今年度より出席停止の場合だけでなく、病気等やむを得ない理由で欠席した場合は追試を受けることができるようにします。追試の日程については、テスト後の2日間を目途に行います。